

書評・新刊紹介 作成手順

新刊書に限らず会員にとって興味をもたれそうな図書を紹介した記事を作成する。発刊から6カ月以内の図書は「新刊紹介」とし、6カ月以上の図書は「書評」に掲載する。

1. 紹介する記事情報の入手

紹介すべき図書は、次のような方法で入手する。

- 1) 出版ニュース、出版社、書店のホームページなどから情報を入手し、編集幹事会の審議を経て、出版社に寄贈を依頼。
- 2) 会員が出版した図書は学会誌に寄贈を依頼。
- 3) 出版社等から寄贈。

2. 書評・新刊紹介の作成

編集幹事会または編集連絡会において、書評または新刊紹介が適当と認めた図書については、適当と思われる編集委員に執筆を依頼する。必要に応じて編集委員外の会員に執筆を依頼することができる。

執筆者は内容を読み、書評または新刊紹介を執筆する。

3. 記事提案

会員や出版社等から寄贈された図書については、原則として担当編集委員が執筆者を選出する。担当編集委員は紹介したい図書について、記事提案書に必要事項を纏め、編集幹事会または編集連絡会へ提出する。

4. 執筆依頼

編集幹事会または編集連絡会で、提案が承認されると学会事務局編集担当から執筆依頼のメールが執筆者へ発信される。執筆は、メールに添付している要領やマニュアル、テンプレートに従い執筆すること。なお、記事提案を提出せずに、原稿を提出されても受理できないので、必ず提案書を先に提出すること。

5. クイックレビューおよび校閲

編集事務局は、執筆者から送付された原稿(チェックリストと共に)を受理し、クイックレビュー(QR)依頼を担当編集委員へ送付する。QR後は、校閲依頼を校閲専任委員へ送付する。(QRおよび校閲の手順の詳細については「学会誌記事クイックレビューおよび校閲の判断基準」を参照のこと)

以上

(改定 2007年6月15日)

(改定 2008年3月24日)

(改定 2008年8月5日)

(改定 2012年6月1日)